

生活基盤施設耐震化等交付金 中間評価書（令和4年度 評価実施分）

1. 交付対象事業の進捗状況

水道施設等耐震化事業		計画期間：R2～R6										
事業主体 (水道事業者)	事業箇所 (市町村)	事業内容	事業期間					総事業費 (千円)	交付対象事業費 (千円)	交付額 (千円)	進捗状況	備考
			R2	R3	R4	R5	R6					
1 綾部市水道事業	綾部市	計画	<綾部市水道事業におけるIoT活用推進モデル事業> IoT技術（水道標準プラットフォーム）を利用した料金システムの導入。					31,647	17,845	5,948	完了	
		実績	上記事業について、料金システムの導入を実施した。					31,647	13,695	4,564		
9 宮津市水道事業	宮津市	計画	<上宮津浄水場基幹構造物耐震化事業> 宮津市の主要浄水場である上宮津浄水場の老朽化した沈殿池の耐震化を実施することにより、地震時でも安定した給水の確保を図る。					240,394	25,190	6,297	完了	原水水質の悪化による全体計画の見直しにより、1年延長となった。
		実績	上記事業について、沈殿池の耐震化を実施した。					112,121	25,190	6,297		

2. 事業効果の発現状況、評価指標の発現状況

I 事業効果の発現状況	【綾部市】計画に沿って、料金システムを導入。R3年度末時点で導入率100%（計画100%）を達成。											
	【宮津市】計画に沿って、沈殿池の耐震化を実施。R3年度末で浄水施設の耐震化率57.3%（計画57.3%）を達成。											
II 評価指標の達成状況	指標		目標及び実績			達成評価（又は目標値と実績値に差が生じた原因）						
	綾部市-1 IoT技術（水道標準プラットフォーム）を活用した料金システムの導入率	当初現況値	0%	(R3年度)			予定の値を達成。					
		目標値	100.0%	(R3年度)								
		実績値	100.0%	(R3年度)								
	宮津市-1 浄水施設の耐震化率	当初現況値	42.30%	(R2年度)			1年延長となったが、予定の値を達成。					
		目標値	57.30%	(R2年度)								
実績値		57.30%	(R3年度)									
III 評価指標以外の事業効果の発現状況 (必要に応じて記載)	【宮津市】耐震診断時に発見できなかった構造物の漏水や損傷個所が施工中に発見できたことから、計画以外の対策も講じることができ、より効率的な浄水処理が可能となった。											

3. 今後の方針等

【綾部市】IoT技術（水道標準プラットフォーム）を活用した料金システムを導入したことにより、今後、広域連携による共同利用等、将来のコスト削減に向けて検討を進める。											
【宮津市】宮津市水道事業ビジョン（令和元年7月策定）に基づき、令和7年度上宮津浄水場の施設改修完成を目指す。											